

2022年4月 8 日

東松山校舎 1号館 1-0104 教室



中国語学科新入生オリエンテーションプログラム

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 学科主任挨拶 | 13 : 05～13 : 10 |
| 2. 教員紹介 | 13 : 10～13 : 25 |
| 3. コース制 | 13 : 25～13 : 40 |
| 4. 教職 | 13 : 40～13 : 55 |
| 5. 科目履修等教務関係 | 13 : 55～14 : 25 |
| 6. 日本語教師養成副専攻課程 | 14 : 25～14 : 35 |
| 7. 留学・ダブルディグリー | 14 : 35～15 : 15 |
| 8. 「中国語発音クリニック」活動紹介 | 15 : 15～15 : 20 |
| 9. 質疑応答 | 15 : 20 |

中国語学科学生のみなさんへ!!

2022年4月1日
竹島毅

専任の先生方には担当があります！

困ったときは、担当の先生か事務の人に相談しましょう!!

検定試験 のことで困ったら！

安藤先生：

t050448@st.daito.ac.jp

授業 のことで困ったら！

吉田先生：

keikoyoshi2012@gmail.com

森先生：

rromiomorii@ic.daito.ac.jp

留学 のことで困ったら！

秋山先生：

m.akiyam68@gmail.com

田村先生：

tamutamu.arata@nifty.ne.jp

胡先生：

hu_jie_hujie@hotmail.com

大学生活 で困ったら！

丁先生：

fengd0761@ic.daito.ac.jp

上田先生：

ueda.hiroshixxx@gmail.com

スピーチコンテスト に参加しようと思ったら！

吉田先生：

keikoyoshi2012@gmail.com

杜先生：

dugaijun@bfsu.edu.cn

教職免許 で困ったら！

田村先生：

tamutamu.arata@nifty.ne.jp

そして、**何か悩んだ時** は！

竹島：

sisi@kkd.biglobe.ne.jp

楽しい、充実した大学生活を送ってくださいね！

2022年度中国語学科1年生 「コース選択」の説明

2022年4月

中国語学科教務委員 吉田慶子・森路未央

コース担当 森路未央・吉田慶子

中国語学科は2年生から「中国語・社会（ビジネス）コース」（以下「ビジネスコース」）または「中国語・通訳翻訳コース」（同「通訳翻訳コース」）に分れます。このコース選択により、2～4年生で履修する科目の一部が異なってきます。1年生の秋に、どちらかのコースを選択します。

1年生の後期が始まるとコース選択の概要説明会を開催します。説明会ではコース選択に関する基本情報を提供し、皆さんからの質問を受け付けます。ただし、時間の関係から、全ての質問を受け付けられない場合もあります。質問できなかった、新たに質問したくなった場合、下記の連絡先メールに質問内容を送信してください。

1. コース制についての考え方

中国語学科の「カリキュラム・ポリシー」では、コース制を採用することで、皆さんを以下のような人材に育てようとしています。

1. 2年次より「中国語・社会（ビジネス）コース」と「中国語・言語（通訳翻訳）コース」に分かれ、前者のコースにおいては現代の中国を理解し中国語をビジネスに活用できる能力を修得させ、後者のコースでは中国語を深く掘り下げて学ぶことで、通訳翻訳のできる能力を修得させる。
2. いずれのコースにおいても、中国語ネイティブスピーカーの指導により、中国語の読む・書く・聞く・話す能力を確実に修得させる。それと同時に日中関係を視野に入れながら、日中経済動向、日中貿易関係および中国と関係の深い華語圏の社会文化に関する知識を修得させる。

上記の人材を養成する上で、2つのコースは重点の置き方が少し違います。

ビジネスコース : 現代中国事情を理解の上、中国語をビジネスに活用できる人材の養成。

通訳翻訳コース : プロの通訳・翻訳者も実践するトレーニング法を通じて、中国語のスキルを総合的に磨き、社会で活躍できる人材を養成。

2. コースの仕組み、具体的に異なってくること

選択したコースの「選択必修科目」は、両コースとも各6科目・18単位分です。具体的な科目は以下の表を参照ください。

【ポイント1】選択したコース科目の単位(6科目・18単位)を取得しないと卒業できない

【ポイント2】しかし、選択しなかったコースの科目の履修も可能

【ポイント3】その場合、その科目は「共通選択必修科目」として卒業単位にカウントする

なお、どちらのコースを選択しても、語学科目で自身が所属するクラスに影響はありません

ん。12月に行う「統一試験」の結果に基づいて、語学科目のクラスは毎年再編成されます。

2年次は選択しなかったコースの講義科目の履修を推奨！

<通訳翻訳コース選択者> ビジネスコースの「中国へのアプローチ AB」「中国現代経済論 AB」の選択を推奨！
<ビジネスコース選択者> 通訳翻訳コースの「中国語学概論 AB」「中国語文法概論 AB」の選択を推奨！

通訳翻訳コース				ビジネスコース			
	単位	年次	学期		単位	年次	学期
観光中国語A	1	2	半期	ビジネス中国語A	1	2	半期
観光中国語B	1	2	半期	ビジネス中国語B	1	2	半期
中国語学概論A	2	2	半期	中国へのアプローチA	2	2	半期
中国語学概論B	2	2	半期	中国へのアプローチB	2	2	半期
中国語文法概論A	2	2	半期	中国現代経済論A	2	2	半期
中国語文法概論B	2	2	半期	中国現代経済論B	2	2	半期
中国語通訳法A	1	3	半期	中国語通信文A	1	3	半期
中国語通訳法B	1	3	半期	中国語通信文B	1	3	半期
中国語翻訳法A	1	3	半期	ビジネスIT演習A	1	3	半期
中国語翻訳法B	1	3	半期	ビジネスIT演習B	1	3	半期
日中対照言語概論A	2	3	半期	国際政治経済論A	2	3	半期
日中対照言語概論B	2	3	半期	国際政治経済論B	2	3	半期

講義科目

3. コース決定までのスケジュール、各コースの人数枠

今後以下の流れでコースを決定します。両コースとも 30~40 名の人数枠を設定します。

- (1) 7月中旬：資料配付(DB ポータルと学科ウェブサイト)によるコース選択の概要説明
- (2) 10月上旬：コース選択「予備アンケート」の実施 (10月中旬締切、DB ポータル使用)
- (3) 10月下旬：「総合中国語1B(文型)」にて約10分間、コース担当教員が概要を説明、迷っている学生は担当の先生に相談

- (4) 11月1日：コース選択「本登録」の開始 (~11月30日締切、DB ポータル使用)

※どちらかのコースの希望者が人数枠を超過した場合、12月15日(土)実施の「中国語統一試験」の結果に従って決定します。

※応募しなかった学生については人数が少ないコースとなります。

- (5) 12月下旬：「DB ポータル」と「掲示板」にて、コース分けの結果を掲示。自身のコースを確認。

4. 問い合わせ先

コース選択について質問がある場合、下記の先生のメールアドレス宛に相談内容を送信、面談を希望する場合は希望日時を送信してください。

- ・「ビジネスコース」 森先生：romiomori@ic.daito.ac.jp
- ・「通訳翻訳コース」 吉田先生：keikoyoshi@ic.daito.ac.jp

5. 長期留学者の留意事項

長期留学を考えている学生もスケジュールに従ってコースを選択してください。派遣先の大学で取得した単位を帰国後に振替できますが、コースによって振替できない科目が出てくることもあります。長期留学予定者はコース選択前に必ず相談してください。

以上

中国語発音クリニック

- 目 標：** 中国語の基礎的な発音の習得
対 象： 中国語学科1年生（既習者クラスを除く）
日 時： 火・木・金・土の昼休み
(12時30分～13時 詳細は別紙カレンダーを参照のこと)

5月10日（火）よりスタート！

場 所： 火：8214教室 木・金・土：8225教室（どちらも8号館2F）

曜日： 担当教員 連絡先（研究室）

火： 趙 葵欣 チョウ キン 115

木： 吉田 慶子 ヨシダ ケイコ 7号館教員控室

金： 田村 新 タムラ アラタ 117

土： 山口 直人 ヤマガチ ナオト 127

持参物： なし

※ 複数の曜日の受講ができます。受講料は要りません。

問い合わせ：tamutamu.arata@nifty.ne.jp（田村）

カレンダーはここから見てください。





百聞不如一見

To see is to believe

~百聞は一見に如かず~

上海外灘

4年間で日中両国2つの大学の学位を取得

大東文化大学

外国語学部中国語学科

ダブルディグリープログラム

4年間で日本と中国、 2つの大学を卒業できる方法があります。



廈門大学

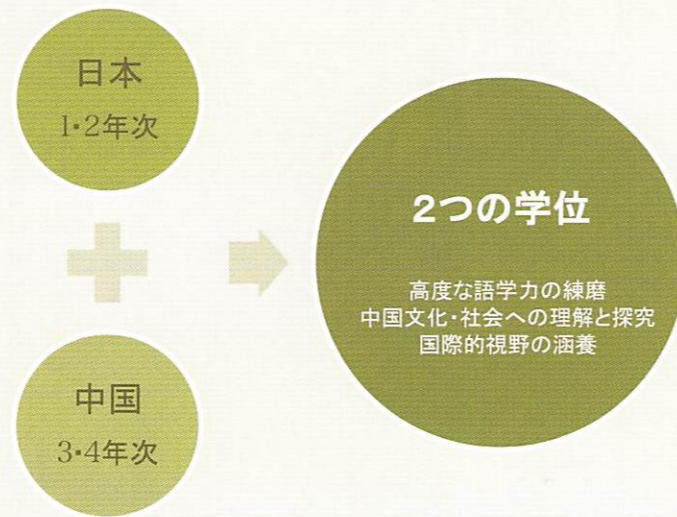
ダブルディグリープログラムとは 双学位计划项目 / Double Degree Program

3・4年次の2年間を中国の大学*に留学することにより、大東文化大学と中国の大学の2つの学士号（ダブルディグリー）を取得するプログラムです。中国語の高度な運用能力と中国ビジネスに関する実践的な知識を備えた国際的な視野を持つ人材を育成します。

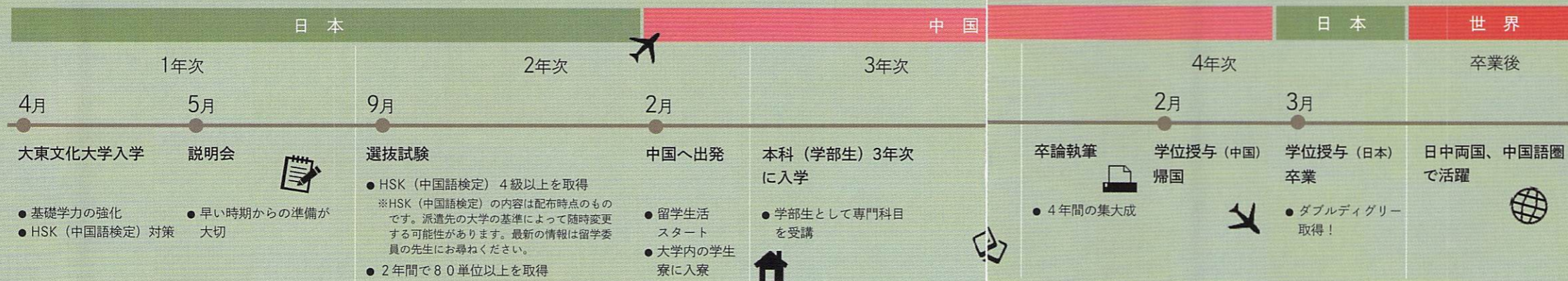
*北京外国語大学、上海師範大学、厦門大学から選択

メリット 优势 / Merit

- ◆ 4年間という短い期間と少ない費用で2つの大学の学位を取得することができます。
- ◆ 中国の一流大学で実践語学に重点をおいた授業を受けることにより、高度な語学力を身につけることができます。
- ◆ 中国の文化や社会を肌で知ることができますので、中国国内だけではなく、広く中国語圏でも活躍できます。日本だけでなく中国語圏での就職にも有利になります。
- ◆ 中国の大学で長期にわたり生活し、中国人学生と交わることにより、中国人、中国社会に通じ、中国ビジネスに対応できる能力を身につけることができます。
- ◆ 文化などが異なる欧米やアジア、アフリカ等の世界各国の留学生と交流することにより、国際的視野に立って判断する力が身につきます。



Schedule ダブルディグリー取得へ向けてのスケジュール



3年次の秋出発も選択できます。その場合は卒業までに4年半かかります。

- 本学で1・2年次に単位を修得した後、3年次と4年次の2年間中国の大学に留学し、卒業時に本学と中国の大学の2つの学士号（ダブルディグリー）を取得します。
- 留学する中国の大学は、北京外国語大学、上海師範大学、厦門大学から選択します。中国の大学では中国語、経済・貿易コースを専攻します。
- 留学の出発時期は3年次の春、または3年次の秋で、そのどちらかを選択します。

BEIJING FOREIGN
STUDIES UNIVERSITY

北京外国語大学 北京外国语大学

中国教育部直属の全国重点大学のひとつです。北京外国語大学は対外関係業務に従事する人材を養成する大学であり、これまで外交官等、幾多の人材を輩出してきました。外国語教育においては中国で最も長い歴史を誇り、語種の多さでもトップクラスです。現在は外国語を主体とした総合大学で、17の学部・学科を擁し、外国人留学生およそ千人が在籍しています。本プログラムの受け入れ先は中文学院の対外中国語学科です。中文学院は大東文化大学と連携して、高度な中国語および国際経済・貿易の実務に重点をおいた教育を行います。



SHANGHAI NORMAL
UNIVERSITY

上海師範大学 上海师范大学

上海師範大学は上海市の重点大学で、教員養成を中心とする17学部を擁する総合大学です。キャンパスは中国経済の中心で、中国最大の都市上海の中心部に位置します。特に中国語学研究、中国語教授法及び教員養成等においては国内外より高い評価を得ています。本プログラムの受け入れ先は対外漢語学院（対外中国語学部）ですが、大東文化大学と連携して、高度な中国語教育を行うと共に、経済都市上海という地の利を生かして、経営原理、国際ビジネス、文化交流等の教科にも力を入れています。中国を中心とする国際社会で活躍する人材の養成に努めています。



XIAMEN UNIVERSITY

厦門大学 厦门大学

1921年シンガポール華僑の有力者陳嘉庚が設立した大学で、キャンパスは気候も温暖な華南の地、福建省厦門（アモイ）にあります。22学部・58学科から成る総合大学で、中国教育部直属の全国重点大学にもなっています。本プログラムの受け入れ先である海外教育学院（海外教育学部）はすでに1956年から外国人に対する中国語教育を実施しており、留学生教育の豊かな経験を有しています。福建の地は古くから海外雄飛の気風に富み、海のシルクロードの出発地としてもその名が知られています。海外教育学院はそのような精神風土を生かして、広く国際ビジネスで活躍する人材の育成をめざしています。



大東文化大学 外国語学部中国語学科における

ダブルディグリープログラム (Double Degree Program) の取り組みについて

1972年、本学は中国語学科を開設しました。その後、時代のニーズに応じて、1) 中国語・社会 (ビジネス) コース、2) 中国語・言語 (通訳翻訳) コースの2コース制を設置しました。両コースはともに中国語を話す、聞く、読む、書くという運用能力の修得、現代中国社会の理解をめざします。両コースとも中国語力と中国社会についての知識をもとに日中間もしくは中国語圏でのビジネスにおいて活躍する人材の養成をめざしています。近年日中間の関係がより密接になるにつれ、より高度な中国語能力、日中経済・貿易についてより深い相互理解をもつ人材が求められるようになりました。中国語学科ではこのような社会の要請に応えるため、中国の著名な大学3校とダブルディグリーに関する協定を締結し、そのプログラムを実施することになりました。国際舞台で活躍できる実践力ある人材を育成し、学生の就職選択の幅がさらに広がります。すでに、本学科を卒業した多くの学生が中国を中心としたアジア諸国で活躍しておりますが、このプログラムにより、さらに多くの学生が自己の能力を向上させ、その夢を実現させることが期待されています。

留学中、そして卒業後

留学中の奨学金

ダブルディグリープログラム派遣者は留学中に2種類の奨学金を手にするチャンスがあります。

- ①派遣先大学の授業料相当額の奨学金
- ②現地の生活費に使える奨学金 (毎年度1名のみ)

卒業後の就職

ダブルディグリープログラムで中国語漬けの2年間を経験した卒業生の就職先は日中両国に渡り様々な業種があります。中国は国際航空会社、電子部品メーカー、学校教員など。日本は中国大手チェーン店の日本拠点、創業130年の老舗機械器具メーカーなど。

先輩の活躍

中国の留学生弁論大会でチーム優勝に貢献し、留学先大学の全学的なイベントで司会を務めた先輩がいます。

また勉学面では成績優秀に付き全留学生の中から表彰を受けた卒業生もいます。

進学者も

ダブルディグリーを取得後、大学院に進学し、さらなる中国語の研鑽を積む道に進む者は僅かではありませんが、上海外国語大学の大学院に進みプロの通訳・翻訳者を目指し奮闘している卒業生もいます。

次はあなたが中国で輝き、グローバルに活躍することでしょう。

大東文化大学は創立100年に向け東西文化の融合の精神に基づき、グローバル社会に生きる学生を全学でサポートします。

国際交流センター

専門の部署で留学全般をサポート。外国人留学生の受け入れ、海外留学の支援、海外危機管理を始めとする生活面での不安を解消するためさまざまな支援をおこなっています。



留学相談室

外国語学部が独自に設置。中国語学科の専属のスタッフと留学担当の教員が派遣留学生の細やかなサポートにあたっています。



北京事務所

中国北京市に大東文化大学の北京事務所を設けています。中国国内の留学生に対して全面的な支援を実施していますので、安心して留学することができます。



 大東文化大学

中国語学科 専任教員・特任教員

<p>(教授)大島 吉郎 中国語学 ことばの変化はどのようにして起こるのか。中国の文献資料をもとに、方言との関係も考えながら研究しています。</p>	<p>(教授)竹島 毅 中国語学／中国語教育 現代中国語の文構造、及び初級修了者への効果的な学習法に関して研究しています。 ※中国語学科主任</p>
<p>(教授)丁 鋒 中国語学 主に歴代中国人が漢字で記録した日本語、琉球語の資料の研究および明清時代、西洋人がローマ字で記録した中国語の資料の研究をしています。 ※学生支援委員</p>	<p>(教授)山内 智恵美 中国文化 中国文化の具象的変遷から出発し、表象文化と社会の関係に興味があり、現在は文化変化がおこる精神的変遷を研究しています。</p>
<p>(教授)山口 直人 中国語学／日中対照分析 文法の日中対照分析。日本語の観点から中国語をみると、中国人も気づかない文法現象がみえてきます。</p>	<p>(教授)秋山 淳 中国語学／中国語教育 母語話者が物事をどのように捉えて言葉にしているのかという認知言語学の観点から中国語の文法を研究しています。 ※留学・ダブルディグリー担当※Bクラス担任</p>
<p>(准教授)安藤 好恵 中国語学／中国語教育 中国語でコミュニケーションする際に起こる様々な問題について、文法、会話、場面的アプローチしています。 ※A クラス担任</p>	<p>(准教授)吉田 慶子 通訳翻訳教育／文化交渉学 通訳翻訳教育、通訳訓練法の中国語教育への応用。法と言語に関連した日中言語文化交渉などについて研究しています。 ※Cクラス担任</p>
<p>(准教授)趙 葵欣 中国語学／中国語教育 現代中国語の文法と語彙を中心に、言語の表現や変化の中にある相似点と相異点を研究しています。</p>	<p>(准教授)森 路未央 中国経済論／農業経済学 中国の経済発展に関して、貿易、流通、産業移転の視点から現地調査を行い実証的に研究しています。</p>
<p>(講師)上田 裕 現代中国語文法 現代中国語文法について、語用論的、認知的な観点から研究しています。これまでは、発見の状況で用いられる表現を中心に考察してきました。 ※学生支援委員</p>	<p>(講師)田村 新 中国語学／中国語教育 中国人が中国語(特に文法)をどう考えてきたかと、学校での文法をどう教えたら良いか研究しています。 ※留学・ダブルディグリー担当</p>
<p>(特任教授)佐竹 保子 中国古典文学／中国古典詩文 先秦漢魏六朝(紀元前～6C)の詩文を研究しています。そこを足場に、唐詩(7C～10C)を遠望しています。</p>	<p>(特任教授)杜 改俊 中国古代文学／中国語国際教育 主に中国古代文学、および中国語の国際教育について研究しています。北京外国大学中国言語文学学院より来日、2年間会話の授業を中心に教える予定です。</p>
<p>(助教)胡 杰 中国語学 形式意味論の観点から、函数や集合といった数学的な手法を用いて現代中国語文に含まれる目に見えない多くの意味を式で表現する研究を行っています。 ※既習者クラス担任 ※留学・ダブルディグリー担当</p>	

板橋所属教員：大島・丁・山内・秋山・安藤・吉田・森・上田・佐竹・杜・胡

東松山所属教員：竹島・山口・趙・田村